

第30回全日本少年少女けん玉道選手権大会

関西ブロック代表選考会

※北ブロックと南ブロックで会場が違いますのでご注意ください。

【北ブロック（滋賀県・京都府・兵庫県）】

○大会日時

2018年6月17日（日）

13:30開会（開場13:00）

○大会会場

滋賀県草津市立 玉川小学校 講堂

※体育館シューズをご持参ください

〒525-0059

滋賀県草津市野路9丁目6-12

JR京都線「南草津駅」徒歩15分

○問い合わせ先

福井 光代 090-3728-8752



【南ブロック（奈良県・大阪府・和歌山県）】

○大会日時

2018年6月10日（日）

13:30開会（開場13:00）

○大会会場

大阪市立 住吉小学校 体育館

※体育館シューズをご持参ください

〒558-0052

大阪市住吉区帝塚山西4-1-35

南海高野線「帝塚山」より徒歩6分

阪堺電鉄上町線「神ノ木」より徒歩7分

○問い合わせ先

工藤 正和 080-1446-1668
babylon1997@gmail.com



第30回 全日本少年少女けん玉道選手権大会 【関西ブロック代表選考会】

— 競技説明 —

1. 競技方法

- 1) 男子の部と女子の部に分けて実施する。
- 2) 予選競技（予選会）と決勝競技（決勝トーナメント）を行う。

2. 試合形式

1) 予選競技（予選会）

- ① 1種目5回制10種目による得点競技（成功1回につき1得点/50点満点）にて行う。
- ② 予選競技の10種目

- | | |
|---------|----------|
| ①とめけん | ⑥うぐいす |
| ②飛行機 | ⑦うらふりけん |
| ③ふりけん | ⑧つるしとめけん |
| ④世界一周 | ⑨宇宙一周 |
| ⑤けん先すべり | ⑩地球まわし |

③ 予選競技の方法と順位

- ・ 試技は主審の「始め」の発声の後、15秒以内に開始し、40秒以内に終了すること。これに違反した場合は失敗と判断する。
- ・ 予選競技の得点順に順位を決定する。
- ・ 同点が生じた場合は各種目1回目の合計得点の高い選手を上位とする。それでも同点の場合は、各種目2回目の合計得点の大会選手を上位とする。以下同様にして4回目までの得点を使い順位を決定する。以上の方法を用いても順位が決定しない場合、9位以下は同位とする。8位以内については予選の種目を順に1回ずつの試技を行い（サドンデス方式）、成否にて順位を決定する。

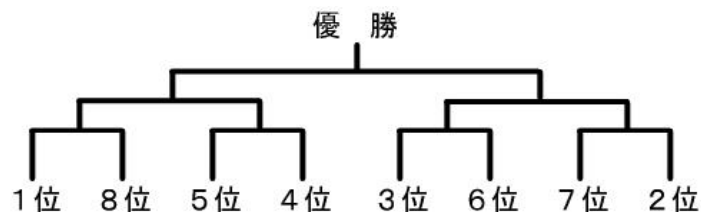
④ 決勝競技（決勝トーナメント）出場資格

- ・ 予選競技上位8名までの選手が出場できる

2) 決勝競技（決勝トーナメント）

① 対戦形式によるトーナメント戦にて行う。

- ・ 組み合わせは、予選の順位により下記のトーナメント表の通りの対戦とする



- ・ トーナメント表の左側、下側の試合を優先順に行う
- ・ トーナメント表の左側にある選手をその試合の先攻とする。
- ・ 3位決定戦は行わない。
- ・ 準決勝までは2本先取勝ち、決勝のみ3本先取勝ちとする。

※決勝競技については平成27年度より準決勝・決勝の種目技およびタイム競技が変更されています。

②-1 決勝競技 1回戦の10種目

- | | |
|----------|------------------|
| ①うぐいす | ⑥さか落とし |
| ②うらふりけん | ⑦一回転灯台 |
| ③つるしとめけん | ⑧一回転飛行機 |
| ④宇宙一周 | ⑨ふりけん（もちかえて）はねけん |
| ⑤地球まわし | ⑩灯台とんぼ返り |

文部タイム競技 2015
(1回戦から決勝まで)

- ①とめけん
- ②ヨーロッパ一周
- ③地球まわし
- ④うぐいす～けん
- ⑤はねけん
- ⑥一回転飛行機
- ⑦さか落とし

②-2 決勝競技 準決勝・決勝の10種目

- | | |
|----------------|------------------|
| ①うぐいすの谷渡り | ⑥灯台～けん |
| ②うらふりけん～宇宙一周 | ⑦二回転灯台 |
| ③つるしとめけん～地球まわし | ⑧一回転飛行機～灯立 |
| ④けん先表裏すべり | ⑨ふりけん（もちかえて）はねけん |
| ⑤すべり止め極意 | ⑩灯台とんぼ返り |

③決勝競技の方法と勝敗

- ・先攻の選手がくじにより選技し、先攻→後攻の順に試技を行う。
 - ・試技は主審の「始め」の発声の後、15秒以内に開始し、40秒以内に終了すること。
これに違反した場合は失敗と判断する。
 - ・一方の選手が成功し、もう一方の選手が失敗した場合、成功した選手に1得点（1本）が与えられる。
 - ・1選技は3回制とし、両選手3回ずつ試技しても勝敗がつかない場合はその選技は引き分けとする。
 - ・1対1（決勝戦は2対2）になった時点でタイム競技を行い、勝敗を決する。
 - ・1試合において、4選技（決勝戦は6選技）を限度とする、4選技（決勝戦は6選技※）終了した時点で得点（獲得した本数）の多い選手の勝ちとし、同点の場合はタイム競技にて勝敗を決する。
- ※決勝戦で5選技を終えて2対0の場合は6選技目に逆転の可能性がないので、その時点で得点（獲得した本数）の多い選手の勝ちとする。

④全国大会（第30回全日本少年少女けん玉道選手権大会）の出場資格

男子の部、女子の部とも優勝者には、第30回全日本少年少女けん玉道選手権大会（8月26日 東京・池袋サンシャインシティ）の出場権が認められる。

3. 使用けん玉について

競技開始前に、審判員による使用けん玉の検査を行う。

- 使用けん玉は、日本けん玉協会認定けん玉（推奨けん玉は不可）であること。
- 使用けん玉は、できるだけ「新品の品質」を保持しなければならない。
- けん玉識別のための記名などは、必要最小限の大きさとし、明らかに試技の目印となる場所に

してはならない。

○使用するけん玉のワレ、カケ、キズ、ハガレ等の競技に「影響するか、しないか」の判定については、審判団の協議により決定する。

従って、選手は、自分で用意したけん玉の使用が認められない場合を想定して、予備のけん玉を用意しておくこと。

○競技中に使用けん玉の分解などの支障をきたしたときは、速やかに審判員に申し出、審判員が許可した場合のみ修理または交換することができる。ただし、その場合においても、改めて検査（再検査）を受けなければならない。

○再検査による合格は、特に止むを得ない場合を除き、1回限りとする。

4. その他

○参加者の負傷については、保護者の方で責任を持ってください。日本けん玉協会及び日本けん玉協会関西ブロックにおいて一切責任は負えません。

○競技中においては、私語、携帯電話の着信音、カメラのフラッシュ撮影は試技の成否に影響するため、競技者のみならず観客の方々もその一切が禁止されます。予めご理解、ご協力ください。

以上